

# 丹後市民局NEWS

丹後町の人口

	H31.4月末	前月比
0～14歳	462	-4
15～64歳	2,498	-8
65歳～	2,170	-5
計	5,130	-17

## 宇川地域が府移住促進特別区域に 農水省のモデル事業への内定も

5月21日(火)付けで、宇川地域が京都府移住促進特別区域の指定を受けました。指定を受けたことで、今後、移住者が行う住宅修繕等により多くの支援を受けることができる他、移住者を呼び込むための環境整備が進めやすくなるなどのメリットがあり、地域では2月に設立された移住促進部会を中心に取組が進められる予定です。

また、農林水産省が進める定住条件を強化する3年間のモデル事業に宇川地域で取り組むことになりました。この事業は、農業振興はもちろん、買い物や交通など地域で暮らしていくために必要なことについて情報通信技術を活用し利便性の向上を図るもので、モデル地区として全国で13地区が選出されました。府や国をはじめ、地域内外の関係機関と連携した取り組みが期待されます。

## 地域×大学生で地域おこし

地域外からの視点を持ち若い力である大学生と連携し地域活性化に取り組む動きが進んでいます。

5月18日(土)と翌19日(日)の2日間、佛教大学の学生9人が初めて豊栄地域を訪れ、ヒアリング調査、田植え体験、水菜やイチゴの収穫体験、丹後ばらづくりなどを行い、地域への理解を深め課題を探りました。次回は、8月に訪れ、地域課題の解決策を検討する予定です。

5月には他にも、龍谷大学今里ゼミが今里田(久僧)の田植えや町内の観光名所の調査を行ったほか、京都外国語大学や龍谷大学、同志社大学等の学生が棚田(袖志)で田植えを行いました。

(地域づくり支援員 坂井和正)



水菜の収穫体験(丹後町岩木)



ICTを活用した取組を検討

## 元消防団長 森口茂樹さん、春の叙勲(消防功労・瑞宝双光章)を受章

森口茂樹さん(丹後町間人)が、5月24日(金)、春の叙勲を受章されました。森口さんは、昭和47年4月1日、丹後町消防団に入団、団長を12年歴任し、30年にわたり消防団員として住民の生命と財産を守り続けたほか、退団後も団長OB会として消防活動に貢献しています。

森口さんは「団員や皆さんの協力と家族の理解があつて消防団活動を続けてこられました。」と感謝と受章の喜びを話してくれました。



森口茂樹さんと妻一子さん

## 間人少女バレー、市大会で3年ぶり優勝!

第39回全日本バレーボール小学生大会京都府大会京丹後市大会が5月12日(日) 弥栄社会体育館で行われ、間人少女バレー教室が3年ぶりに優勝しました。

主将の田家恋さんは「みんなで大きな声を出し頑張ります!」と力強く話してくれました。京都府大会は6月8日(土) 京都市で開催されます。



優勝おめでとう!

## 丹後町な場所 \*てんきてんき橋\*

今回の場所は立岩の正面にある、竹野川をまたぐ木製橋です。川と海の間に立岩。あまり見られない光景です。立岩が竹野川に映るところが私は美しく素晴らしいと思いました。地元の人々の散歩コースジョギングコースにもなっています。皆さんも立岩をいろんな角度から見てみませんか?その日しか見られない素敵な景色が見られると思いますよ。

(地域おこし協力隊 大木史帆)



## 丹後町な人 \*酒井満雄さん\*

今回ご紹介する方は上宇川漁業協同組合代表理事組合長、酒井満雄さんです。

酒井さんに初めてお会いしたのが、鮎の放流の時。毎年園児が参加して放流を行っているそうです。お話を聞くと他にもいろんな事をされていて、改めてお話しを伺いに行つた場所はとても素敵なお話も聞きました。

この場所で育てられているのはピオーネという品種で、一粒が非常に大きく感動するほどの美味しさだとか。しかし、そこまで育てるのは簡単ではなさそうで、ハサミなどを使い細かな作業が多そうです。酒井さんは10年前から高齢で出来なくなった方のぶどう畑を引き継いでされているそうです。他にも蕎麦や野菜を作られていて、常に体を動かし上宇川の自然を満喫されているように思いました。

酒井さんは生まれてからずっと上宇川で生活されていて、この環境が当たり前ではなく、とても素晴らしい場所だとずっと体感しながら、生活されてきたのではないかと話を伺って伝わってきました。

酒井さんが「やるかやらないかではなく、どうやったら出来るかを考えないとダメだ」と言われていたのが印象的でした。ほんとにそうだと思います。過疎化や高齢化で昔は出来ていた事が、出来なくなってきたり、やめてしまうのは簡単ですが、なんとかそれを引き継ぎ繋げていく事がとても大事ですし、それを酒井さんは自らが動くことで周りの人に伝えていっているのではないかと感じました。

酒井さん素敵なお話とぶどう畑での珈琲タイムもありがとうございました。またお邪魔いたします。

(地域おこし協力隊 大木史帆)

